# 水と緑と公園課とのミーティング メモ

令和2年7月27日＠504会議室

17:00～18:35

市民：S、S、O、K、H

議員：水口、橋本、安竹

担当課：佐藤（課長）、鹿島（課長補佐）、小島（）、根岸（緑政担当）

佐藤課長と鹿島課長補佐は4月から新規就任。

記：安竹

主に、事前に提出していた質問事項への回答と質疑。新任の佐藤氏、鹿島氏は前向きで積極的な印象を受け、新しい情報も複数得られた。

## **自己紹介**

## **公園の整備に対して**

市に負担をかけず、足りない部分は道場関係者の寄付で賄えると考えている。今回は売る／売らないの話ではなく、お金をかけずに公園を整備していけるのではないか、という前提（S）。

## **質問事項について（質問資料）**

### 整備額６千万円の内訳について

担当課) 鈴木町にこにこ公園の整備費用と比較しても安くできるのでは。市民案、道場案について。どれくらい削れるか、市民の参考にしたい。

市民）６千万円は概算。にこにこ公園は約３千万円かかった。プラス３千万円について。外周フェンス、基礎がないため、新たに構築する、約１４０メートル、隣接との方との土地の高低差が延長約８０メートル高低差はかなりある。土留めの代わりにもなっている、目隠しフェンスをつけるということもあり、総合的に約１千万円ほど鈴木町にこにこ公園のコストに追加。図で点々で示されている箇所。目隠しフェンスは西側の通路部分。高低差は西側の宅地部分との高低差があり、既存のブロック塀が残っているが、公園側に土留め擁壁を設置。西側の宅地のほうが高くなっており、その土を抑える必要がある。目隠しフェンスは隣接宅地の方から要望あり。幅があれば植栽できるが、幅がないため設置できない。現状は南北のフェンスはブロック。

市民）公園の西側に住んでいる人からは、もみじの木が一本あれば、生垣でよい、フェンスは要らないという話がある。通路側の目隠しフェンスの方は覗きがあったため住民から要望は把握している。

西側のフェンスは不要では。周辺の方の意見を聞いて。現地で意見交換したほうがよい。

担当課）にこにこ公園がベースになっており、それに追加で

＋1千万円：上記フェンス

＋300万円：インターロッキング舗装、Bの部分

＋700万円：植栽、Dの北側の三角の部分

＋500万円：日本庭園（整備の状況によるが当時の見積もり）

＋200万円：公園灯フットライト、ベンチ、雨水浸透、

＋300万円：設計変更の費用予備費

で総額＋３千万円、鈴木町にこにこ公園は３千万円なので、それに追加して6千万円。鈴木町にこにこ公園をセレクトした詳細は不明だが、直近の事例として取り上げた。にこにこ公園は、既存フェンスの基礎を利用するなど、費用の低減が行えた。

市民）鈴木町にこにこ公園の３千万円はどこにかかっているか。

担当課）樹木はそんなに植えていない。東京都の苗木供給の制度を活用。外周フェンス、ダスト舗装など。費用内訳については部署として情報を持っていない部分もあり、情報公開請求の手続きをしてもらえれば。

セットバックについては、市が所有している3.64幅、中心から3メートルセットバック。北側の道路については開発事業者が費用を負担している。造成後、寄付していただくことが基本。今回は事業者が小平市で、費用は寄付物件の工事費として対応している。

市民）道路の造成費用は６千万円に含まれている？

担当課）含まれていると思うが、今回引き継いだ資料は情報が足りていないようだ。上記の内訳が変わってくる可能性がある。

市民）北側の宅地開発は佐川さんの土地だった部分、ここもセットバックしているが幅は狭い。理由は。

担当課）その部分は開発行為にかかわらないものであり、元の道幅3.64mから建築基準法に基づき、センターから2メートル下がって、家が建てられている。開発行為（500平米）以上の造成が絡む場合については、接道する道路は中央から３メーター下がる指導をしている。この案件も同じ。

### 自販機の設置について

市民）西東京市憩いの森公園には置いているようだが。

担当課）公園内に自動販売機をおけないということはどこにも書いてない。置くことは可能。設置するにあたり、自動販売機の部分に公園占用をかける。占用料も発生し、電源も独自に確保してもらい、電源設備についても占用をかける。中央公園で事例があり、社協、公共の利益を目的とした申請でないと受け付けない。一般企業が申請してもダメ。

市民）一時避難所としての指定は。

担当課）それほど広い場所ではないので、一時避難場所の指定は難しい。基準は把握していないが、広さの基準はあると思われる。小平市では一時避難場所は小中学校、この規模の公園が避難場所になっているケースはない。ハザードマップに掲載されているのは、一時避難場所など広い場所。

### 井戸活用の可能性について

担当課）井戸はすでに撤去済みと聞いている。息抜き（井戸としての活用を終わらせた）処理がされている状況。モルタルなどで埋められている。1m80cmくらいは穴があったが、埋められている。息抜きのパイプを入れ、空気だけ抜けるように、砂利を入れたり、（神主を呼んで祈祷をしたり（？））、土からパイプがちょっと出ているような状況。

市民）そのような状況であれば、新たに作ったほうが安い。新しく井戸を掘ってもらいたい。国分寺市では２１か所に手漕ぎの井戸を積極的に掘っている。防災を目的に掘っている。中央公園の井戸は１千万円の見積りだが300万円。

担当課）都立公園など一時避難場所になるような場所であれば井戸を設ける可能性もあるが、地域公園に井戸を掘ることを考えると費用対効果で難しい。

市民）井戸を埋めるのは費用に乗せて埋めたのか。

担当課）ガス抜きはもともとあったと聞いている。解体の中で埋めたと聞いている。

市民）井戸を埋めるときは大きい石から小さい石と積み上げて埋めたり、神主を呼んだり、処理が必要。地下水が汚染されてしまうので普通の業者はやっていない。宅地として売るときに問題になるのでは。

### アダプト制度について

市民）初期状態は更地に近い状態で、市民が樹木を植えることはできないか。

担当課）何をやりたいか言っていただければアダプトに入ってくる。どれだけ手をかけられるか、何ができるか、お話しいただければ、その部分は任せる。高木などは高所作業車などを入れる必要があり難しいが、低木・中木については、提案があればお任せする形。最低３名で団体を作って登録する。木を植えていただくのは構わない、植えたあとの管理もセットでやっていただく。基本的な公園の築造があるので。丸裸の状態に地域の方が植えるということが可能かどうかは現状判断がつかない。

市民）高所作業車が入るために舗装が必要と説明を受けている。高木がなければそれが不要なのでは。

市民）車いすが通れる程度の細かい砂利にしてもらったほうが。

担当課）ダスト舗装のイメージは、アスファルトではなく、ほこりの立たない土。砂地。

### 公園整備費用への補助制度の利用可能性

補助金は、主に大きな事業整備に対するもの、都市計画決定がされているもの、広域のまちづくりに対する補助、はある。この公園に適用できるものは探しているが今のところ見つかっていない。国の補助金は2haの広さに。新たな補助制度があれば活用する気持ちはある。測量の際、地積調査の補助金は活用している。45万円出ている。公園関係は補助金が出ている例は他に認識していない。セットバック部分だけに充てる補助金というのは難しい。

### 垣根の部分が東京都の補助でできるのでは？

垣根のことについて調べたら見あたらなかった。苗木供給の話であれば、東京都から提供された苗木を植えることが可能。概算額を出した段階ではその活用は考えていない。苗木の種類は決まっている。植栽の値段は多少減る。しかし、植える工賃、土壌改良、そちらの方がコストかかる。基本は土壌改良をする。新たに植える際は土壌改良しないと枯れる可能性が高い。小平駅ロータリーの花も毎回土壌改良している。

市民）もともと木が植えられていたので土壌はいいはず。剪定をしっかりしておかないと、土壌改良しなくても枯れることはなかったが。前任の斎藤氏の話では、フェンスなし、苗木を入れるという話だったが。

市民）一般質問で、井戸の設置が市民の寄付を受けて行われる可能性がある場合は協議をするという趣旨の回答が岡村元部長からあった。公園が完成したあとに、市民の寄付で井戸を作るというようなことは考えてもらえるのか。

担当課）今の段階ではそういう事例がないためすぐにお答えできないが、できるかはわからないが、例えば、自費工事申請を提出し、問題なければ許可をする、という形は可能性としてはあるかもしれない。防災機能を持たせてということであれば防災危機管理課に話を。機能上、防災をということであれば、防災危機管理課が主体になり、そちらからの話として受け止めて進めることになる。日常管理は水と緑と公園課の担当。自費申請は、目的があって、その通りの運用ができるのであれば。

議員）親水目的では？

担当課）親水という目的で、常に遊べる状態であれば、担当は水と緑と公園課の担当になる。運営上の課題も考えなくてはならない。

### 武蔵公園の面積・整備内容・整備費用について

市民）武蔵公園は低価格でできると思うが、参考に聞かせて頂きたい。

担当課）整備するのはこれから測量だが、1800平米程度神社の境内なので広場的な利用（はらっぱに近い状態）を考えており、大掛かりな公園整備は考えていない。最低限の整備。青梅街道に面しており、ボール遊び等の懸念もあり、検討が進んでいる。整備費用は約7,200万円を見込んでいる（フェンスの長さ、高さ、雨水の条件も厳しく、整地にかかるコストは高い）。こちらの公園も、地域の方がそういう風に望んでいれば。

市民）庭園も石が２～３個あれば。シンプルな形で。

担当課）前任は、樹木も一本一本、計算して絵を描いていた。

市民）片っ端から切っている状況だったが・・・。

担当課）市民からの提案に基づいて見直しをすることは可能という理解でよい。

市民）去年の説明会後状況が止まっているが、我々としても動かしていきたいと考えている。ワークショップを行っている例もある。案を作っていくような会はお願いできないか。設計図をいただいたが、市民の意見からゼロベースで見直した方がいいのではないかということで、そういう進め方は可能なのか。

担当課）ワークショップが適しているかは検討が必要だが、意見をもらう機会を設けようと考えている。設計図は単に一つの案として提示しているものであり、変更できないものではない。市民と進めていく。

市民）木を切ったりについても勝手にやられてしまったという印象があるので、通知もいただければ。

## **宿題**

* ＋3000万円の内訳のうち、フェンス関連に＋1000万円、この内訳を鹿島氏に頂く
* 鈴木町にこにこ公園の費用内訳について情報公開請求する（議員・橋本氏？）

以上